

平成30年度 志教育全体計画

宮城県佐沼高等学校
(全日制課程)

| | |
|---------------|------|
| 校 訓 | 校 是 |
| 至誠・「献身・窮理・力行」 | 文武両道 |

本校の教育目標

校訓「『献身・窮理・力行』の三徳を『至誠』をもって貫く」の教えを大切にし、21世紀の国際社会を生き抜くことができる、健全な心身を持った徳性の高い人物を育成する。

生徒の実態、教師の願い

純朴で素直、まじめな生徒が多く、学校全体は落ち着いた雰囲気である。未来の地域を支える有用な人材として、優れた人間性と活用できる学力を身につけさせたい。

保護者や地域の願い

有意義な高校生活を送りながら文武両道に励み、進路希望を実現してもらいたい。地域のリーダーとして活躍できる人材を育ててほしい。

「志教育」の目標

人間としての在り方・生き方を深め、様々な集団や社会の一員として他者と関わる能力や自己を生かす能力を養う。

| 重点指導事項 | | |
|---|---|---|
| 人と「かかわる」 | よりよい生き方を「もとめる」 | 社会での役割を「はたす」 |
| 他者を理解するとともに、自己理解を深める。様々な人との関わりを通して他者・自己理解を深める。場に応じたコミュニケーションを図ることが出来、集団の中でよりよい人間関係をつくる。 | 将来の生き方や職業についての考えを深める。社会と職業の関係や社会の仕組み等を理解する。やりがいや生き甲斐のある、自己を生かせる生き方や進路を現実的に考え、実現のために努力する姿勢を養う。 | 社会人として必要な基本的な生活習慣の確立をめざす。社会でのより価値の高い生き方・自己を生かす生き方を考える。ボランティア等の体験を通じ、社会における役割の自覚と責任感を養う。 |

| 各教育活動における取組の観点 | |
|----------------|---|
| 各教科 | 主体的な学習態度を身につけさせるとともに、各教科の基礎的・基本的な知識や技術の習得と定着を図った上で、社会が抱える諸問題について考え続けられる態度と能力を養う。 |
| 道徳 | <ul style="list-style-type: none"> 公共の精神を貫き、民主的な社会及び国家の発展に努める人間を育成する。 伝統と文化を尊重し、それらを育んできた郷土を愛し、個性豊かな文化の創造を図る。 他国を尊重し、国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献する人材を育成する。 |
| 学習の総合的な時間 | 問題探究や課題解決のための能力を身につけるとともに、主体的、創造的、協同的に他と関わり、人間としての在り方や生き方について考えを深める。 |
| 特別活動 | ホームルームにおいて学級の一員としての自覚を高め、集団の充実を図る。特別活動を通して協力し、より良い校風を創造する。学校行事を活用して望ましい集団の在り方を考えたり地域との連携を図ったりする。 |
| その他 | マナーアップ運動や部活動を通して、社会に有用な人材として相応しい生活習慣や態度を身につけさせるとともに、学習面と精神面とのバランスのとれた人格の形成を進める。 |

| 各学年の取組内容 | |
|----------|--|
| 1年 | <ol style="list-style-type: none"> ① 新入生オリエンテーション合宿 マナー講習、学習ガイダンス等 ② 職業研究・職業人インタビュー ③ 学部学科研究 文理選択に関わる情報の収集、オープンキャンパス参加等 ④ 進路ガイダンス「先輩に学ぶ」の実施 ⑤ 学校行事への参加 |
| 2年 | <ol style="list-style-type: none"> ① 進路探究 社会問題を端緒にした学問研究とポスター発表、外部講師による進路ガイダンス、オープンキャンパス参加等 ② Sanuma Summer Univ.の実施 大学の先生方による出前講義 ③ 進路ガイダンス「先輩に学ぶ」の実施 ④ 小論文指導 ⑤ 次年度の学校行事運営に向けた活動 |
| 3年 | <ol style="list-style-type: none"> ① 進路別プランニング 進路達成までのスケジュール作成等 ② 進路別ガイダンス ③ 志望理由書作成 ④ 小論文指導・面接指導 ⑤ 学校行事の運営と下級生への引き継ぎ |

家庭との連携

授業公開や学校からの発行物、学校評価、支部PTA等を通して情報の交換を図り、家庭と協力して生徒を育てることに努める。

地域・企業との協働

地域活性化の様々な試みに主体的に参加し、地域の人材育成に貢献する。